

平成31年度 第1回沼田市地域公共交通会議会議録

1 日 時 平成31年4月17日(水) 13時54分～14時32分

2 場 所 沼田市役所北庁舎 4階 中会議室

3 出席者 五十嵐会長 外委員9名(別紙のとおり)

4 会議の概要

定足数については委員14名中10名出席であり、設置要綱第4条第5項により会議は成立した。

傍聴者なし。会議の結果は、沼田市公式ホームページ上で公開する。

(1) 協議事項

1) 沼田市委託路線バスの再編について(資料1)

5月7日に複合施設「テラスぬまた」がオープンし、街なかにおける人の流れが大きく変わっていくことが予想されていることから、市では7月1日を目途に、同施設へのアクセス向上に主眼を置いた、委託路線バスの路線見直しを行う。具体的には、本市が運行を委託する10路線のうち、中山本宿線と根利尾瀬高校線を除く8路線を対象に、運行経路及びダイヤの改正を行った。

(質疑応答)

委員：路線に色とアルファベットをふったと話があったが、これからの路線の表記はアルファベットになっていくという理解でよろしいか。

事務局：今後発行する路線図や時刻表については、この色とアルファベットを用い、より利用者がわかりやすいようにしていきたいと考えている。

委員：バスの車体に表示させるというような考えはあるか。

事務局：バス全体ではなく一部に色やアルファベットを使用することは関越交通(株)と相談している。

委員：テラス沼田には何が入るのか。

事務局：3階から5階までは市役所庁舎、1階にテナント、6、7階には商工会議所、ハローワーク、トレーニング施設等が入る。

委員：アップル号はテラス前を走らないのか。

事務局：アップル号については関越交通(株)の自主運行路線であるため、今回の再編の対象とはなっていないが、ぜひ前を走ってもらいたいと考えている。

2) 平成31年度地域内フィーダー系統確保維持計画の変更について(資料2)

本市の委託路線バスのうち、沼須線については「沼田市フィーダー系統確保維持計画」に基づいて運行を行っているが、委託路線バスの見直しにより、沼須線の運行経路も見直されたことから、同計画の一部を変更する必要性が生じたため、ご協議いただきたい。

(質疑等なし)

(2) その他

4月27日から5月6日までの10日間の内、路線バス利用者の通院、買い物など移動の足を確保するため、4月30日、5月1日、5月2日の3日に限り、市委託路線を臨時運行することとした。対象路線は、佐山線、南郷線、奈良秋塚線、岩本線、川田線、宇楚井原線、沼須線。

沼須線については国庫補助を受けている関係で、資料2の9ページにあるとおり、3月29日付けで関東運輸局へ地域内フィーダー系統確保維持計画変更届出書を提出した。

〈協議結果〉

- 1) 沼田市委託路線バスの再編について、質疑応答の後、諮った結果、異議なく原案のとおり承認された。
- 2) 平成31年度地域内フィーダー系統確保維持計画の変更について、質疑応答の後、諮った結果、異議なく原案のとおり承認された。